

# 経営比較分析表 / 団体全体 (令和2年度決算)

佐賀県 杵島工業用水道企業団

【事業概要】

業務名	業種名	現在配水能力(合計)(m <sup>3</sup> /日)	類似団体区分	施設数	1日平均配水量(m <sup>3</sup> )
法適用	工業用水道事業	10,000	小規模	1	6,310
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	給水先事業所数	契約水量(m <sup>3</sup> /日)	管理者の情報	
-	99.4	13	5,994	その他	

## グラフ凡例

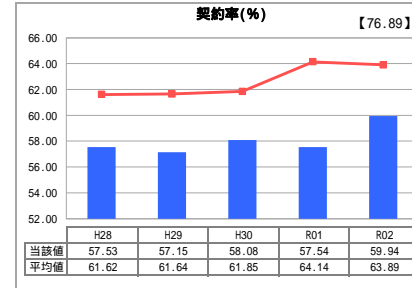
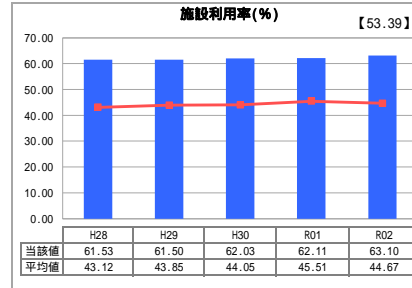
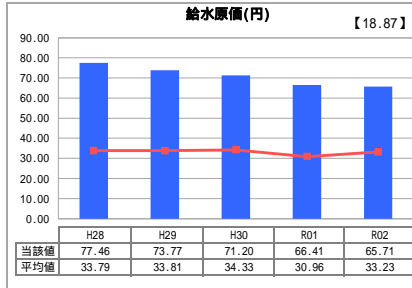
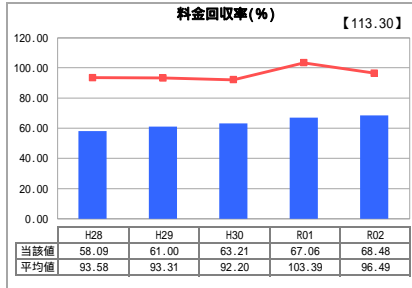
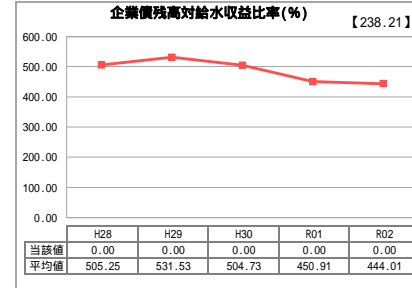
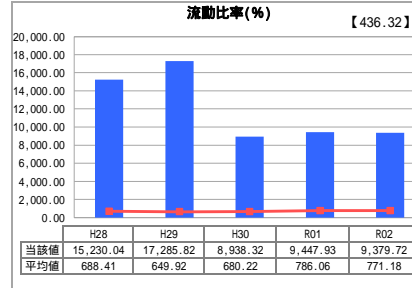
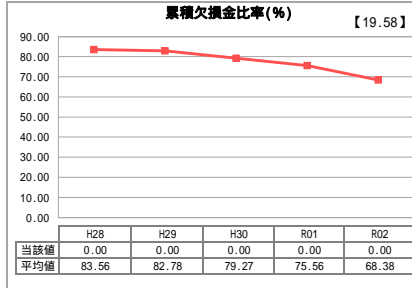
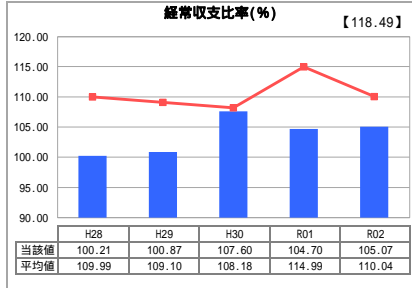
- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 令和2年度全国平均

## 分析欄

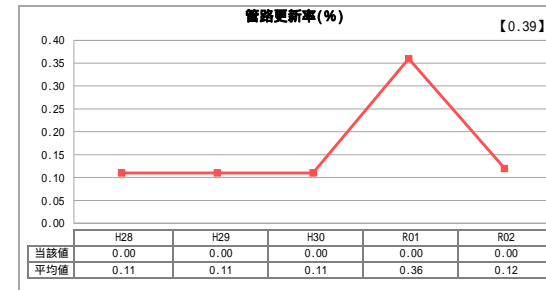
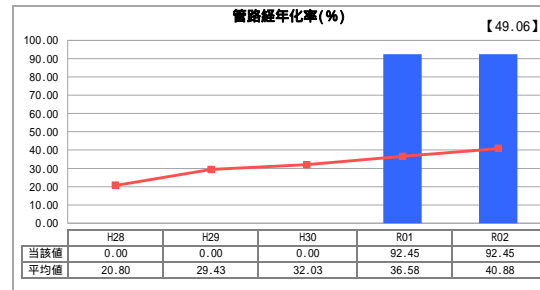
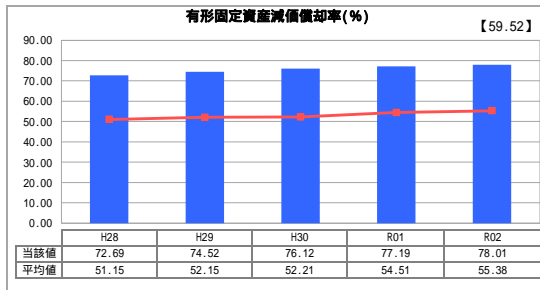
### 1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率については類似団体平均より低いのが毎年100%を超えている。料金回収率、契約率は平均を下回って推移しているものの、ここ数年は改善傾向にある。給水原価については減価償却費等の固定的経費の割合が高いため平均を大きく上回っている。施設利用率は令和2年度に給水事業所が1社増え、給水量も増加し、わずかではあるが増加傾向にある。

### 1. 経営の健全性・効率性



### 2. 老朽化の状況



## 全体総括

当企業団においては施設の老朽化への対応が緊要の課題であり送・配水管の更新、浄水場施設(電気設備、ポンプ設備)等の更新及び機械類の長寿命化を図るための修繕等を計画的に予定している。また、現在武雄市工業用水道事業給水区域への給水について協議中である。今後も安定した財源確保、経費の節減に努めながら健全で効率的な経営を図りたい。